

# 2024年度大会実施要項【社会人事業】

京都卓球協会

※ 台風等による気象警報等発令等も併せて、緊急対応については京都卓球協会HPに掲載しますので、随時ご確認ください。  
ただし、カテゴリーごとに対応が異なる場合がありますのでご注意ください。

京都卓球協会HPアドレス (<https://kyotopingpong.jimdo.com>)

※ 実施要項については原則各チームへの郵送はいたしません。京都卓球協会HPに掲載しますのでご了承ください。

## 第74回全日本実業団卓球選手権大会京都府予選

- 日時 4月28日(日)9時開場
- 会場 綾部市総合運動公園体育館
- 種目と代表数 ①男子団体 代表3チーム ②女子団体 代表3チーム
- 試合方法 ①チーム編成は監督1名、コーチ1名、選手4～6名を登録し(監督のみでコーチがいないチーム編成を認める)  
4シングルス・1ダブルスで編成し、3番目にダブルスをおき、3点先取法により行う。また、各選手は単復に重複して出場することができるが、1・2番の選手で3番のダブルスを組むことはできない。  
②外国籍の選手は全種目とも、各試合で単・複いずれか1回のみ出場とする。  
③トーナメント方式。(参加数によってはリーグ戦の場合もある)  
シングルス・ダブルスとも5ゲームマッチ。
- 参加資格 ①2024年度(公財)日本卓球協会選手登録をし、監督・コーチは当該年度(公財)日本卓球協会役職者登録をすること。監督・コーチは必ず役職者章を予選会時、腕に付けること。選手は段級制規定に定められた有段者とする。  
②チーム編成は、原則として京都府内の同一官公庁・警察署・消防署・工場・会社・商店・学校(以下団体という)単位とし、2024年4月30日以前から引き続き当該団体に正社員、正職員、契約社員(1年以上の契約)または嘱託(1年以上の契約)として勤務(所属)している加盟会員とする。(学校の場合、学生、生徒を除く)  
③②の条件でチーム編成ができない場合、同一都道府県内および他都道府県にある同一名称のつく支局・支社及び各工場等とチームを統合してもよい。その場合、他都道府県登録選手2名までをチームに加えることを認める。ただし、その選手の本来所属している団体が大会出場(予選会を含む)している場合、関連他チームへ加わることはできない。また、予選会で敗れたチームからの補充はできない。  
④③を適用する団体は、予選会申込書にその旨を明記すること。  
⑤チーム編成に不正または不正とみなされることがあった場合は失格とすることがある。(京都府予選においてチーム名にA、Bなどを冠したものは同一チームとみなし、全国大会へは複数のチームは出場できない)  
⑥種目にかかわらず、複数のチームで同一の監督が登録することはできない。
- 競技ルール ①現行の日本卓球ルールによる。  
②使用球はバタフライ スリースターボール R40+ (本大会は選択制)
- 中央大会 第74回全日本実業団卓球選手権大会 9月19日(木)～22日(日) 埼玉県：サイデン化学アリーナさいたま  
(さいたま市記念総合体育館)  
参加料 1チーム50,000円  
※予選通過チームは当日申込手続きを行いますのでご準備ください。
- その他 予選会申込時点で、必ず監督1名を役職者登録完了しておくこと(選手が兼任可能ですが、その場合選手兼役職者で(公財)日本卓球協会登録してください。役職者章を発行します。)  
コーチについては本大会への登録はフリーですがエントリーする場合は監督と同様に役職者登録してください。
- 参加料 1チーム6,000円
- 申込締切 3月28日(木)～4月10日(水) ※4/10必着(以降は受けません)

## バタフライ 第43回全日本クラブ卓球選手権大会京都府予選

- 日時 4月28日(日)9時開場
- 会場 綾部市総合運動公園体育館
- 種目と代表数 ①男子一般の部 ②女子一般の部 ③男子30歳以上の部 ④女子30歳以上の部  
⑤男子50歳以上の部 ⑥女子50歳以上の部 ⑦男子65歳以上の部 ⑧女子65歳以上の部  
⑨男子小・中学生の部 ⑩女子小・中学生の部  
※代表は全種目男女とも各1チーム
- 試合方法 ・各種目ともトーナメント方式。(参加数によってはリーグ戦の場合もある)  
・ダブルスは3ゲームマッチ、シングルスは5ゲームマッチとする。  
【一般の部】監督1名、コーチ1名、選手4～6名(但し監督のみでコーチがいないチーム編成も認める)。  
登録選手による4シングルス1ダブルスを編成し、1番にダブルスをおく。但し1番ダブルスに出場した選手は2番のシングルスには出場できない。

【30歳以上の部】選手は30歳以上。監督1名、コーチ1名、選手4～6名（但し監督のみでコーチがいないチーム編成も認める）。登録選手による4シングルス1ダブルスを編成し、1番にダブルスをおく。但し1番ダブルスに出場した選手は2番のシングルスには出場できない。

【50歳以上の部】選手は50歳以上。監督1名、コーチ1名、選手4～6名（但し監督のみでコーチがいないチーム編成も認める）。登録選手による4シングルス1ダブルスを編成し、1番にダブルスをおく。但し1番ダブルスに出場した選手は2番のシングルスには出場できない。

【65歳以上の部】選手は65歳以上。監督1名、コーチ1名、選手4～6名（但し監督のみでコーチがいないチーム編成も認める）。登録選手による4シングルス1ダブルスを編成し、1番にダブルスをおく。但し1番ダブルスに出場した選手は2番のシングルスには出場できない。

【小・中学生の部】監督1名、コーチ1名、選手4～6名（小・中学生のみ）（但し監督のみでコーチがいないチーム編成も認める）。登録選手による4シングルス1ダブルスを編成し、1番にダブルスをおく。但し1番ダブルスに出場した選手は2番のシングルスには出場できない。

1 2 3 4 5

小・中学生 or 小学生同士 小学生 中学生 or 小学生 小学生 中学生 or 小学生

## 5. 参加資格

- ①参加者は2024年度(公財)日本卓球協会登録者で構成するチームであり、選手は選手登録、監督、コーチは予選会申込締切日までに役職者登録を完了していること。監督・コーチは必ず役職者章を予選会時、腕に付けること。なお、選手についても予選会の申込締切日以降の新規登録した選手の参加は認められない。また、日学連、高体連に加盟している者は出場することができない。
- ②参加チームは、京都府登録地で所属している役員、選手からなるクラブ単位とする。
- ③出場選手は（予選会を含めて）同一年度に1人1種目までとする。
- ④男女各部について、同一クラブから複数のチームが出場することができる。
- ⑤予選出場選手と本大会の選手を、予選出場チーム間で入れ替えることはできない。また、予選会で敗れたチームの選手が本大会出場チームへ加わることはできない。なお、前年度ランキングチームの選手がチームを代えて予選に出場できるのは2名までとする。
- ⑥前年度ランキングチームはそのランキング種目に無条件出場できる。但し、無条件参加資格を持つチームが、予選会に申込みをした場合や、チーム名を変更した場合は無条件参加資格を放棄したものとして取り扱う。
- ⑦外国籍の選手(日本で出生した者は大会申込み時点まで3年以上継続して在住している者、外国で出生した者は大会申込み時点まで10年以上日本に在住している者は除く)は1試合1名1ポイントに限って参加資格が得られる。(シングルスとダブルスに重複して出場することはできない。)
- ⑧本大会に出場した代表チームの選手は、バタフライ 第47回全国レディース卓球大会に団体戦・個人戦を問わず出場することはできない。(但し、予選会を除く。)
- ⑨一般の部男・女、30歳以上の部男・女は、第74回全日本実業団選手権大会(本大会)出場選手(参加登録者を含む)は出場できない。
- ⑩30歳以上の部男・女は、1995年(平成7年)4月1日以前に生まれた者で構成された単独チーム。
- ⑪50歳以上の部男・女は、1975年(昭和50年)4月1日以前に生まれた者で構成された単独チーム。
- ⑫65歳以上の部男・女は、1960年(昭和35年)4月1日以前に生まれた者で構成された単独チーム。
- ⑬小・中学生の部男・女は、各種の全国大会に出場した者でもよい。また、年齢の低い者だけで構成してもよい。
- ⑭種目にかかわらず、複数のチームで同一監督が登録することはできない。
- ⑮【前年度ランキングによる推薦出場チーム】
  - \*男子小・中学生の部 NEX'TAGE
  - \*女子小・中学生の部 NEX'TAGE

(注)本大会に出場する場合は予選会締切日までに本大会参加申込書を郵送してください。(申込書様式は予選会申込書と同じ)申込書に「推薦」として、種目、監督・コーチ・選手の氏名及び生年月日を記入すること。

## 6. 競技ルール

- ①現行の日本卓球ルールによる。
- ②使用球はバタフライ スリースターボール R40+ (本大会も同じ)

## 7. 中央大会

バタフライ 第43回全日本クラブ卓球選手権大会 7月18日(木)～21日(日) 岐阜県：岐阜メモリアルセンター  
参加料 1チーム 30,000円 小・中学生の部は 20,000円  
※予選通過チームは当日申込手続きを行いますのでご準備ください。

## 8. その他

予選会申込時点で、必ず監督1名を役職者登録完了しておくこと(選手が兼任可能ですが、その場合選手兼役職者で(公財)日本卓球協会登録してください。役職者章を発行します。)  
コーチについては本大会への登録はフリーですがエントリーする場合は監督と同様に役職者登録してください。

## 9. 参加料

1チーム 6,000円 但し、小・中学生の部は 4,000円

## 10. 申込締切

3月28日(木)～4月10日(水) ※4/10必着(以降は受けません)

## 第7回全日本ラージボール卓球選手権大会京都府予選

(注) 全国ラージボール卓球大会京都府予選と兼ねての出場はできません。

1. 日 時 4月29日(月祝) 9時開場

2. 会 場 太陽が丘体育館 サブアリーナ

3. 種目と代表数 (1) シングルス

- ①一般男子シングルス ②男子シングルス 40 (40歳以上) ③男子シングルス 50 (50歳以上)
- ④男子シングルス 60 (60歳以上) ⑤男子シングルス 65 (65歳以上) ⑥男子シングルス 70 (70歳以上)
- ⑦男子シングルス 75 (75歳以上) ⑧男子シングルス 80 (80歳以上) ⑨男子シングルス 85 (85歳以上)
- ⑩一般女子シングルス ⑪女子シングルス 40 (40歳以上) ⑫女子シングルス 50 (50歳以上)
- ⑬女子シングルス 60 (60歳以上) ⑭女子シングルス 65 (65歳以上) ⑮女子シングルス 70 (70歳以上)
- ⑯女子シングルス 75 (75歳以上) ⑰女子シングルス 80 (80歳以上) ⑱女子シングルス 85 (85歳以上)

※京都府代表数は全種目合計男子 20 名、女子 20 名

(2) 混合ダブルス (2名の合計年齢)

- ①一般混合ダブルス ②混合ダブルス 80 (合計 80歳以上) ③混合ダブルス 100 (合計 100歳以上)
- ④混合ダブルス 120 (合計 120歳以上) ⑤混合ダブルス 130 (合計 130歳以上)
- ⑥混合ダブルス 140 (合計 140歳以上) ⑦混合ダブルス 150 (合計 150歳以上)
- ⑧混合ダブルス 160 (合計 160歳以上)

※京都府代表数は全種目合計 12 組

4. 試合方法

- ①各種目とも 11 ポイント 3 ゲームマッチとする。
- ②各種目 3～4 人 (3～4 組) の予選リーグ及び決勝トーナメント方式 (参加人数により変更有り)

5. 参加資格

- ①参加者は 2024 年度(公財)日本卓球協会選手登録者であること。
- ②各種目の参加適用年齢は下記のとおりとする。
  - \* 40 (40歳以上) は 1985 年 (昭和 60 年) 4 月 1 日以前に生まれた者。
  - \* 50 (50歳以上) は 1975 年 (昭和 50 年) 4 月 1 日以前に生まれた者。
  - \* 60 (60歳以上) は 1965 年 (昭和 40 年) 4 月 1 日以前に生まれた者。
  - \* 65 (65歳以上) は 1960 年 (昭和 35 年) 4 月 1 日以前に生まれた者。
  - \* 70 (70歳以上) は 1955 年 (昭和 30 年) 4 月 1 日以前に生まれた者。
  - \* 75 (75歳以上) は 1950 年 (昭和 25 年) 4 月 1 日以前に生まれた者。
  - \* 80 (80歳以上) は 1945 年 (昭和 20 年) 4 月 1 日以前に生まれた者。
  - \* 85 (85歳以上) は 1940 年 (昭和 15 年) 4 月 1 日以前に生まれた者。
- ③中学生以下の児童・生徒及び高体連・日学連登録の生徒・学生は参加できない。
- ④各選手はシングルス、混合ダブルスの両種目に出場することができる。
- ⑤第 37 回全国ラージボール卓球大会に申込みをする選手は出場できない。
- ⑥第 6 回全日本ラージボール卓球選手権大会シングルス 8 位、混合ダブルス 3 位(4 組)までに入った選手は第 37 回全国ラージボール卓球大会には出場できない。ただし混合ダブルスのみ 3 位までに入りペアを解消した場合は翌年度全国ラージボール卓球大会にシングルス・ダブルスとも出場できる。(その場合、混合ダブルスの推薦資格はない。)
- ⑦同一種目内において、一般と年代別を重複して出場はできない。
- ⑧混合ダブルスのパートナーは同一加盟団体(京都)の者に限る。
- ⑨外国籍選手は出場できない。但し、次の場合はこの限りではない。日本で出生した者は、大会申込み時点ま 3 年以上継続して日本に在住していること。また、外国で出生した者は、大会申込み時点まで 10 年以上継続して在住していること。  
ダブルスについては、出場資格制限はない。

⑩【無条件参加選手】

- \* 男子シングルス 50 澤田 俊也 (一条クラブ)
- \* 男子シングルス 50 中島 吉浩 (OGURA・TRK)
- \* 男子シングルス 60 浦入 賢一郎 (鴨沂クラブ)
- \* 男子シングルス 75 中村 良夫 (大山崎ラージくらぶ)

(注)本大会に出場意思がある場合は予選会締切日までに本大会参加申込書を郵送してください。(申込書様式は予選会申込書と同じ) チーム内に予選会出場者がいる場合は、その申込書に「推薦」として、種目・氏名・生年月日を明記して申込んでください。

6. 競技ルール

- ①現行のラージボール卓球ルール(競技大会ルール)による。
- ②使用球は VICTAS VP44+3 スター (本大会も同じ)
- ③表ソフトラバー(粒高ラバーを除く)のみ使用できる。またラケットの使用しない面であっても、使用が禁止されているラバーを貼ることはできない。

7. 中央大会

第 7 回全日本ラージボール卓球選手権大会 9 月 14 日(土)～16 日(月) 山口県・J:COMアリーナ下関

参加料 シングルス 1 名 3,000 円、ダブルス 1 組 4,000 円。

※予選通過選手は当日申込手続きを行いますのでご準備ください。

8. 参加料

シングルス 1,200 円、ダブルス(1 組) 1,500 円

9. 申込期間

3 月 2 8 日(木)～4 月 1 0 日(水) ※4/10 必着(以降は受け付けません)

## 第37回全国ラージボール卓球大会京都府予選

(注) 全日本ラージボール卓球選手権大会京都府予選と兼ねての出場はできません。

1. 日 時 4月29日(月祝) 9時開場

2. 会 場 太陽が丘体育館 サブアリーナ

3. 種目と代表数 (1) シングルス

- ①一般男子シングルス ②男子シングルス 40 (40歳以上) ③男子シングルス 50 (50歳以上)  
④男子シングルス 60 (60歳以上) ⑤男子シングルス 65 (65歳以上) ⑥男子シングルス 70 (70歳以上)  
⑦男子シングルス 75 (75歳以上) ⑧男子シングルス 80 (80歳以上) ⑨男子シングルス 85 (85歳以上)  
⑩一般女子シングルス ⑪女子シングルス 40 (40歳以上) ⑫女子シングルス 50 (50歳以上)  
⑬女子シングルス 60 (60歳以上) ⑭女子シングルス 65 (65歳以上) ⑮女子シングルス 70 (70歳以上)  
⑯女子シングルス 75 (75歳以上) ⑰女子シングルス 80 (80歳以上) ⑱女子シングルス 85 (85歳以上)

※京都府代表数は全種目合計男子 20 名、女子 20 名

(2) 混合ダブルス (2名の合計年齢)

- ①一般混合ダブルス ②混合ダブルス 80 (合計 80歳以上) ③混合ダブルス 100 (合計 100歳以上)  
④混合ダブルス 120 (合計 120歳以上) ⑤混合ダブルス 130 (合計 130歳以上)  
⑥混合ダブルス 140 (合計 140歳以上) ⑦混合ダブルス 150 (合計 150歳以上)  
⑧混合ダブルス 160 (合計 160歳以上)

※京都府代表数は全種目合計 12 組

4. 試合方法 ①各種目とも 11 ポイント 3 ゲームマッチとする。

②各種目 3～4 人 (3～4 組) の予選リーグ及び決勝トーナメント方式 (参加人数により変更有り)

5. 参加資格 ①参加者は 2024 年度(公財)日本卓球協会選手登録者であること。

②各種目の参加適用年齢は下記のとおりとする。

- \* 40 (40歳以上) は 1985 年 (昭和 60 年) 4 月 1 日以前に生まれた者。  
\* 50 (50歳以上) は 1975 年 (昭和 50 年) 4 月 1 日以前に生まれた者。  
\* 60 (60歳以上) は 1965 年 (昭和 40 年) 4 月 1 日以前に生まれた者。  
\* 65 (65歳以上) は 1960 年 (昭和 35 年) 4 月 1 日以前に生まれた者。  
\* 70 (70歳以上) は 1955 年 (昭和 30 年) 4 月 1 日以前に生まれた者。  
\* 75 (75歳以上) は 1950 年 (昭和 25 年) 4 月 1 日以前に生まれた者。  
\* 80 (80歳以上) は 1945 年 (昭和 20 年) 4 月 1 日以前に生まれた者。  
\* 85 (85歳以上) は 1940 年 (昭和 15 年) 4 月 1 日以前に生まれた者。

③中学生以下の児童・生徒及び高体連・日学連登録の生徒・学生は参加できない。

④各選手はシングルス、混合ダブルスの両種目に出場することができる。

⑤第 7 回全日本ラージボール卓球選手権大会に申込みをする選手は出場できない。

⑥第 6 回全日本ラージボール卓球選手権大会シングルス 8 位、混合ダブルス 3 位(4 組)までに入った選手は第 37 回全国ラージボール卓球大会には出場できない。ただし混合ダブルスのみ 3 位までに入りペアを解消した場合は翌年度全国ラージボール卓球大会にシングルス・ダブルスとも出場できる。(その場合、混合ダブルスの推薦資格はない。)

⑦同一種目内において、一般と年代別を重複して出場はできない。

⑧混合ダブルスのパートナーは同一加盟団体(京都)の者に限る。

⑨無条件参加選手はありません。

6. 競技ルール ①現行のラージボール卓球ルール(競技大会ルール)による。

②使用球はイルマソフト TWC ラージボール 3 スター 44+ (本大会も同じ)

③表ソフトラバー(粒高ラバーを除く)のみ使用できる。またラケットの使用しない面であっても、使用が禁止されているラバーを貼ることはできない。

7. 中央大会 第 37 回全国ラージボール卓球大会 7 月 5 日(金)～7 日(日) 福岡県・照葉積水ハウスアリーナ(福岡市総合体育館)

参加料 シングルス 1 名 3,000 円、ダブルス 1 組 4,000 円。

※予選通過選手は当日申込手続きを行いますのでご準備ください。

8. 参加料 シングルス 1,200 円、ダブルス(1 組) 1,500 円

9. 申込期間 3 月 2 8 日(木)～4 月 1 0 日(水) ※4/10 必着(以降は受けません)

## 第36回全国健康福祉祭鳥取大会卓球競技(ラージボール競技)

1. 日 時 4月29日(月祝) 13時～

2. 会 場 太陽が丘体育館 サブアリーナ

3. 種 目 ①男子 60 歳以上の部 ②男子 65 歳以上の部 ③男子 70 歳以上の部

代 表 数 ④女子 60 歳以上の部 ⑤女子 65 歳以上の部 ⑥女子 70 歳以上の部

(注) 全国大会の年齢要件は、男女とも 70 歳以上 1 名・65 歳以上 1 名・60 歳以上 1 名。

4. 試合方法 個人戦シングルス、3～4 人の予選リーグ及び決勝トーナメント方式 (参加人数により変更有り)

とルール ラージボール卓球ルール適用。表ソフトラバー(粒高ラバーを除く)のみ使用できる。

5. 使用球 VICTAS VP44+3スター
6. 参加資格 60才以上（昭40年4月1日以前生れ）で京都府内在住の男女。  
本会登録会員以外の方も自由に参加できます。  
ただし、前年度(2023年度)の全国健康福祉祭の本戦に参加された方は出場できません。
7. 全国大会 全国健康福祉祭は10月19日(土)～22日(火) 鳥取県：鳥取県立倉吉体育文化会館  
都道府県対抗団体戦で6名で1チーム編成、京都より2チーム参加（京都府・京都市各1）  
参加費用の一部は行政より補助があります。
8. 参加料 シングルス 1,200円
9. 申込締切 3月28日(木)～4月10日(水) ※4/10必着(以降は受けません)
10. その他 申込にあたっては、必ず現住所地の市区町村名と生年月日をご記入ください。

### 【共通注意事項】

#### \* 競技について

- ① ゼッケンは2024年度(公財)日本卓球協会指定のものを使用すること。ただし5月31日までは2023年度のものでも可能とする。
- ② 競技用のユニフォームは(公財)日本卓球協会の公認マークがついたものとし、競技用シャツは明らかに異なった色のものを2着以上持参すること。
- ③ ラバーをラケット本体に貼る場合、揮発性有機溶剤を含んでいないものとしてJTTAが公認した接着剤のみを使用すること。

#### \* 感染症対策について順次緩和しますが、以下の注意事項の遵守をお願いします。

- ① 発熱や咳・咽頭痛など体調がよくない場合は参加を見合わせてください。
- ② 主催者が決めたその他の措置があれば開会式にて周知します。その事項に遵守いただき主催者の指示には従ってください。
- ③ 9:00に開場します。それまでに到着された方は大きな声での会話を避けてお待ちください。開会式の時間指定がある大会はその時間までに、それ以外は9時15分頃までには入場を終えてください。
- ④ 体育館によっては全館喫煙禁止の規制があります。ご協力をお願いします。

#### .....<申込事項>.....

申込方法 各大会共通の申込用紙（申込書 Excel ファイルを当協会 HP に掲載しています）に記入し、参加料振込日も記入、振込先口座を○で囲み郵送してください。

・申込は郵送のみでFAXでの申込は不可とします。申込締切後は一切受付いたしませんのでご注意ください。（**締切日必着**）

・郵送先は〒601-8047 京都市南区東九条下殿田町70 京都府スポーツセンター内

京都卓球協会 TEL 080-2467-4871

・参加料は下記の機関に振り込んでください。もしくは大会申込書と参加料を現金書留にて郵送も可とします。

・①②の口座に振込の際はATM利用の振込者名にクラブ名と大会名（一部分で可）を明記してください。

（例：キョウトクラブ ラージョセン）

① ゆうちょ銀行 口座番号 14400-2-33465521 加入者名 京都卓球協会

② 京都中央信用金庫 壬生支店 普通 0208553 加入者名 京都卓球協会

③ ゆうちょ銀行 口座番号 00970-9-106383 加入者名 京都卓球協会

会場連絡先 島津アリーナ京都 大將軍 TEL075-462-9191 京都市立体育館 西京極 TEL075-313-9131、

伏見港公園体育館 中書島 TEL075-611-7081 太陽が丘体育館 宇治市 TEL0774-24-1313

向日市民体育館 向日市 TEL075-932-5011 城陽市民体育館 城陽市 TEL0774-55-6222

その他 大会中の負傷・物品紛失等の事故には一切責任を負いません。但し、プレー中の負傷については(公財)日本卓球協会見舞金制度が適用される場合があるので、運営役員にお問い合わせください。

・事務所は〒601-8047 京都市南区東九条下殿田町70 京都府スポーツセンター内

京都卓球協会 TEL 080-2467-4871 / FAX 075-692-3482

・問合せ対応時間 月～金曜の10:00～18:00（尚時間外緊急の場合は上記の携帯電話へメッセージを入れてください）

・京都卓球協会事務所は、京都府スポーツ協会が運営する、卓球の他に17競技団体が入室している京都府スポーツ団体事務室内にあります。従いまして、防犯上等々の理由により参加申込等のための入室はご遠慮いただきますようご理解の上、ご協力よろしくお願いたします。

・参加申込書をご持参の場合は京都テルサ東館1階の京都卓球協会ポストに投入し事務所への入室はご遠慮ください。

☆参加申込、その他のお問合せ等々につきましては、必ずチーム代表者よりお願いします。

チーム代表者以外の方からのお問合せについては勝手ながら対応できませんのでご承知おきください。